



# 岩倉小だより

令和7年6月20日  
豊田市立岩倉小学校  
第3号

## 本格的な暑さがやってきました



最近は週末ごとに雨が降っていましたので、なかなか趣味のキャンプに行けませんでした。そのストレスがたまつた頃の土日が曇り予報でしたので、我慢しきれず恵那市のキャンプ場に行ってきました。久しぶりのソロキャンでうきうきしていましたが、昼間の気温が高く、テントを張るときは汗だくになってしまいました。あまりの暑さに少しくらくらし、気分が盛り下がりました。おまけにランタンを忘れたため、夜は灯りがなく真っ暗で、更に重い空気の中で一晩を過ごしました。しっかり準備したつもりでも、なぜか毎回忘れ物があります。(キャンプあるあるです)

今週は月曜日からいきなり暑くなりました。日によっては35℃越えで、危険を感じる日もありました。まだ6月も半ばだというのに、これからどうなってしまうのだろうかと、恐怖を感じるこの頃です。今後も細心の注意を払いながら、子どもたちの健康と安全第一で学校生活や行事に取り組んでいきます。

最近の様子をお知らせします。

5月22日(木)巴川漁協のご厚意で、4年生が「稚鮎放流体験」を行いました。朝、学校を出発し、巴川上流の港橋周辺で稚鮎の放流を体験させていただきました。前半は漁協の方から鮎の生態について授業をしていただきました。鮎は1日1mmずつ成長していくというお話を聞きました。今回放流した稚鮎は、8月頃には体長が20cm程度まで成長するということでした。お話を聞いたあと、バケツを使って放流しました。お話を聞いて、放流体験したことにより、子どもたちは稚鮎や巴川の環境について関心をもてたようです。今回学んだことを、今後の巴学習で生かしてほしいと思います。当日はひまわりネットワークの取材がありました。放流や児童がインタビューを受ける様子が「とよたNOW」で放送されました。



【放流やテレビの取材など貴重な体験ができました】

6月5日(木)は1年生、翌6日(金)は2年生が、「トヨタの森」に出かけました。この季節は草木が生い茂り、生きものも活発に動き出す時期です。森の中では、様々な昆虫やは虫類や植物、ため池ではカエルにオタマジャクシ、ヤゴなどの生きものに出会うことができました。インストラクターの指示で生きものに触ったり、樹木の葉のにおいを嗅いでみたりしました。山道を歩き回って少し疲れたかもしれません、子どもたちにとって、自然に触れる貴重な体験になりました。



【自然の中で多くのことを学びました】

2年生は毎年、梅の実を収穫して「梅ジュース」を作っています。原料の梅の実は、学校のすぐ近くにお住まいの三浦さんが栽培しているものを譲り受けています。6月4日（水）、2年生が三浦さんのお宅を訪問し、梅の実を収穫させていただきました。たくさん実を収穫することができました。先日は仕込みも終わり、夏休み前にはおいしい梅ジュースができあがります。



【できあがりが楽しみです】

6月9日（月）、校内で児童のけがや病気が発生したとき、適切な判断で対応できるようにするために、「緊急時シミュレーション研修」を行いました。豊田市消防本部から救急救命士の方をお招きして、前半は心肺蘇生法とAEDの使い方、後半は教室でアナフィラキシーショックが起きたという設定で、119番通報や役割分担の手順と適切な対処法をご指導いただきました。学校は子どもたちにとって、安心・安全な場所でなければなりません。しかし、事故は思わぬところで起きるものです。いざというときに先生たちがあせらず、適切に対応できるようにすることはとても大切なことだと考えます。



【もしもの時に備えて】

6月12日（木）、授業参観・緊急時お迎え訓練を行いました。本年度がスタートして2か月が過ぎ、学校生活に慣れたところでの参観でした。子どもたちはよい意味での緊張感の中で、活躍している姿を見せようと発表したり、保護者と一緒に学習したりと張り切って授業に取り組んでいました。午後のお迎え訓練では、迎えに来てくれた家族を見つけると、本当にうれしそうな表情で待っている姿がとても印象的でした。その様子から家族との絆の強さを感じ取ることができました。平日開催にもかかわらず、多くの保護者の皆様に参加していただきありがとうございました。



【ありがとうございました】

6月18日（水）、3年生が「リコーダー講習会」を行いました。3年生から、音楽の授業でリコーダーの学習が始まります。初めてのリコーダーの扱いや演奏の仕方を、外部講師さんより教えていただきました。リコーダーには様々な種類があることや指遣いなど、多くのことを学びました。これから音楽の授業が楽しみです



【リコーダーについて多くのことを学びました】

【文責 校長 山田 太郎】